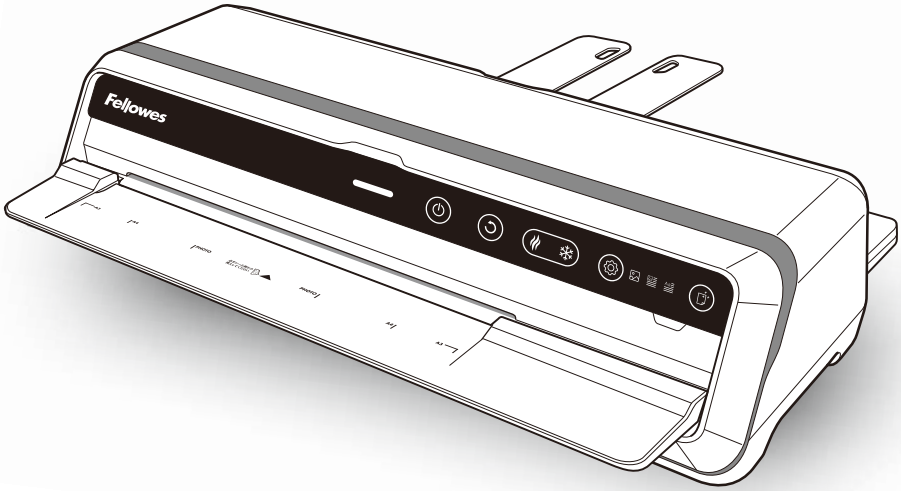
Fellowes
WORK BETTER™

フェローズラミネーター
Venus™4 A3



取扱説明書・保証書

コクヨ株式会社
〒537-8686
大阪市東成区大今里南6丁目1番1号
TEL 0120-220-594
https://kokuyo.co.jp

目　次

目次 1

使用上の注意 2

はじめに 4

本機の特長 4

内容物の確認 5

ラミネートの前に… 6

ラミネート作業上の注意 6

ラミネートフィルムについて 7

各部の名称と働き 8

ご使用方法（ホットラミネート） 9

ご使用方法（コールドラミネート） 12

お手入れの方法 15

こんなときは… 16

製品仕様 18

保証書 19

使用上の注意

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみ発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。

警　告

お子様だけでの使用、幼児の手の届くところでの作業はしないでください。
※怪我、感電の恐れがあります。

本機の上面及びラミネート直後のフィルムは、高温になっていますので十分に注意してください。
※高温のためやけどをする恐れがあります。

ネクタイ・ネックレス・髪などを引き込まれないようにしてください。怪我をする原因になる恐れがあります。もし引き込まれたときは、ただちにリバースボタンを押してください。

濡れた手で電源プラグを扱わないでください。
※感電の恐れがあります。

電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。
また、コードの上に重いものをのせたりしないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

ご自分で分解、改造、修理をしないでください。
※感電や思わぬ怪我をする恐れがあります。

電源コードは本製品に付属のもの以外は使用しないでください。
※火災、感電の原因となります。

電源コードを高温の表面に接触させないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

万一、煙が出たり、変な臭いがするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。

⚠ 注　意

本機は用紙・印刷物・写真専用のラミネーターです。
ラミネート以外の目的には使用しないでください。

絶対に可燃物（セロファンなど）、軟化しやすい物（塩ビ、ポリエチレンなど）など、ラミネーター専用のフィルム以外は入れないでください。
※火災の恐れがあります。

ラミネーター操作中はそばを離れないでください。

紙幣・クレジットカード・金属・ビニール製品・布・木片などは、絶対にラミネートしないでください。

本機の上にものを載せたり、腰掛けたり、乗ったりしないでください。
※怪我の原因となる恐れがあります。

本機は必ず平らなところに設置し、本機の後ろ側からラミネートしたものを取り出せるスペースを取ってください。

本機や電源コード、コンセントなどに水がかからないように十分に注意してください。
※火災、感電の恐れがあります。

冷暖房機のそば、水のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

通常の操作以外に本機を清掃したり持ち運んだりする際には、必ず電源スイッチをオフにし、プラグを抜いてください。
※怪我の原因となる恐れがあります。

電源プラグを抜くときは必ずプラグ部を持って抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。

電源コードを棚の上などから下げたままにしないでください。
※怪我の原因となる恐れがあります。

電源コードは伸ばして使ってください。束ねたままで使うと加熱の原因になります。

電源は必ずAC100V電源を使用してください。また、電源プラグは容易にアクセス可能な壁のコンセントに直接つなぎ、延長コード等はご使用にならないでください。タコ足配線はしないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

必ずアースリード線を接地（アース）してください。アース線は必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に接続してください。またアース接続をはずす場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてから、接続をはずしてください。

本機は日本国内用として製造・販売しています。日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

はじめに

このたびはフェローズラミネーター Venus4 A3（ビーナス 4 A3）をお買い上げいただき、ありがとうございます。

Venus4 A3 は、オフィスやご家庭で印刷物や写真を簡単にラミネートすることができるラミネーターです。

ご使用になる前には、必ず取扱説明書をよくお読みいただきますようお願い申しあげます。

また、本取扱説明書は必ず保管してください。

本機の特長

フィルム自動検知システム（Advanced Pouch Tracking System）

フィルム詰まりを検知し、自動的にフィルムを手前に戻して排出します。また、正常にラミネートが終わり、次のフィルムを挿入できるようになったら、ライトガイドが点灯（緑）します。

オートセンス方式（AutoSense）

ラミネートするものの厚さを検知し、最適のラミネート速度に自動調節する画期的な機能です。

コールドラミネートも可能

熱で圧着する通常のラミネートと異なり、裏面に糊のついた専用のフィルムを使い常温で圧着する方法です。和紙、感熱紙、クレヨン画など熱により変色変質する紙などもラミネートできます。

プロセッティング

写真や文字、といったラミネートするものの内容に合わせた設定を選択できます。

リバースボタン搭載

万一フィルムの挿入に失敗しても、リバースボタン（逆転ボタン）を押すことにより一度挿入したフィルムを手前に戻して排出することができます。

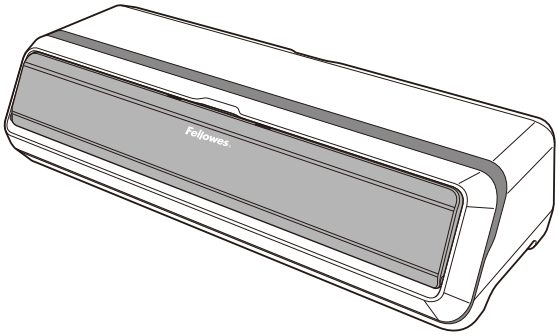
オートシャットオフ

電源をオンにしたまま約 30 分以上使用しないでいると、自動的に節電状態（スリープモード）になります。

内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品があることをご確認ください。

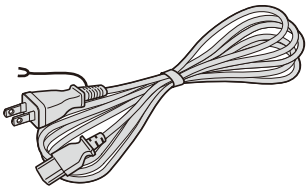
■本体



■取扱説明書（本書）

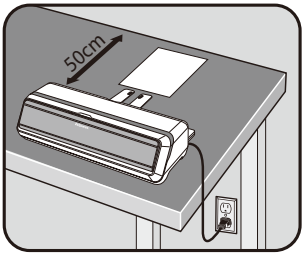
■スターターキット
（クリーニングシート同梱）

■電源コード



製品に同梱している電源コードは、同梱されている製品のみ使用できます。
同梱している製品以外には、この電源コードを使用することはできません。

ラミネートの前に・・・



本機は平らな安定した場所で、電源ソケットのプラグの着脱が容易にできる場所に設置してください。
本機の後部はラミネートされたものを容易に排出できるように十分なスペース（50cm）をとって設置してください。
また、周辺には燃えやすいものを置かないでください。

ラミネート作業上の注意

ラミネーターは操作や使用法の誤りによりラミネートに失敗したり、フィルムを巻き込んで故障する場合があります。以下に書いてある注意事項をよくお読みの上、厳守してご使用ください。

ラミネートしてはいけないもの

● **ラミネートしてはいけないもの**

（×：ラミネートできません　○：ラミネートできます）

	ホットラミネート	コールドラミネート
金属・ビニール製品・布・木片など紙以外のもの、可燃物（セロハンなど）、軟化しやすいもの（塩ビ・ポリエチレン製品など）	×	×
和紙・感熱紙・クレヨン画など熱により変色変質する紙	×	○

● **たった一枚しかないような大切なものをラミネートすることはお避けください。**

万一失敗したり内部に詰まったりすると、元どおりに再生することができません。

● **資料や写真をはさまないフィルムだけのラミネートはしないでください。**

● **フィルムも含めて厚さ0.75mm より厚いものはラミネートできません。**

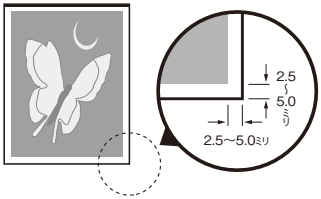
無理にラミネートしようとすると本体の内部機構を傷め、ローラーやヒーターなどが破損する場合があります。厚紙をラミネートするときはあらかじめ厚みを計測してください。

● **本機は厚さ 75 ～ 250 ミクロンのラミネートフィルムに適応しています。**

それ以外の厚さのフィルムではきれいにラミネートできません。また、故障の原因にもなります。

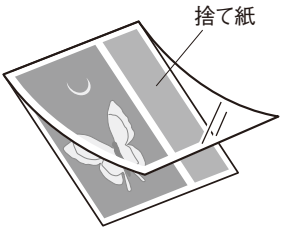
ラミネートフィルムについて

フェローズのラミネートフィルムを推奨いたします。フィルムの特性が合わないとフィルムにしわができたり、仕上がりが良くない場合があります。また、フィルム詰まりの原因となることがあります。



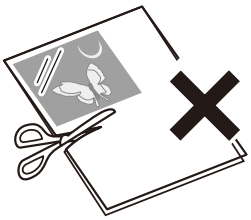
ラミネートするものより周囲が 2.5 〜 5.0mm ほど大きなフィルムを使用してください。

この幅が小さいと周囲がうまく接着されず、その部分からはがれる原因になります。
また、大きすぎると巻き込みの原因になります。



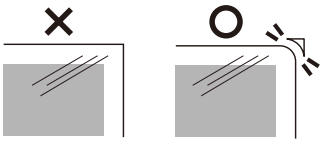
最適なフィルムがない場合は、大きめのフィルムを使用して、空白部分に捨て紙を入れてラミネートしてください。

ラミネートした後、ラミネートしたもののサイズに合わせてカットしてください。



ラミネートする前にフィルムをカットしたり、変形させたり継ぎ足したりしてお使いにならないでください。

内部のローラーに巻き付いたり内部で詰まって故障の原因になります。



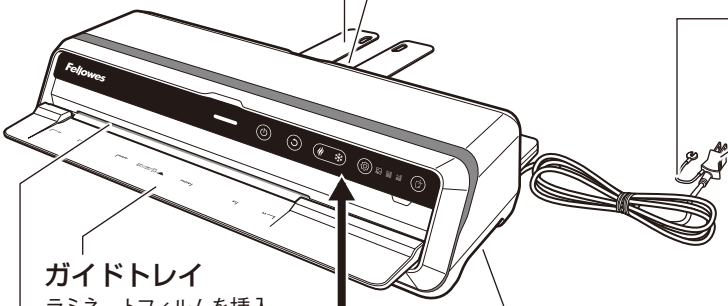
ラミネートした後にフィルムをカットされた場合は、コーナーを丸めてください。

とがった角で怪我をする恐れがあります。

各部の名称と働き

サポートトレイ
ラミネートされたフィルムを
まっすぐに保ちます。

ラミネート取り出し口（背面）
ラミネートされたフィルムがここから出て
きます。



アース線

電源プラグ
コンセント
（AC100V、
50/60Hz）に
差し込みます。

ガイドトレイ
ラミネートフィルムを挿入
するときのガイドです

手持ちハンドル（左右側面）
本体を持ち運ぶときは、両手で本体
の両端にある手持ちハンドルを持ち
ます。

**ラミネートフォルム
挿入口**
ラミネートフィルムをここから
挿入します。

〈LED コントロールパネル〉

ライトガイド
- 黄点灯：ウォームアップ中、または冷却中。
- 緑点灯：ラミネートの準備完了。
- 緑点滅：ラミネート作業中。
- 赤点滅:フィルムが詰まって逆回転しています。
- 青点滅：付属のクリーニングシートでクリーニングしているときに青点滅します。

逆転ボタン
内部のローラーを逆回転させるボタンです。詰まったフィルムを手前に戻して排出するには、このボタンを押します。

クリーンアラートボタン
内部ローラーのクリーニング時期が近づくとランプが点灯します。付属のクリーニングシートでクリーニングをしてください。

プロセッティングボタン
ラミネートするものの内容に合わせた設定を選択します。ボタンを押すごとに設定アイコンの点灯が切り替わります。
：写真
：文字と図版 *
：文字のみ
* 電源を入れるとこの設定で起動します。

スタンバイ／ POWER ボタン
このボタンを押すとウォームアップを開始します。電源オン中にこのボタンを押すと、電源がオフになります。

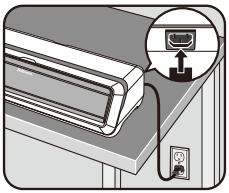
**ホット／コールド ラミネート
選択 ボタン**
ホットラミネートとコールドラミネートを
切り替えます。

⚠注意

- ホット／コールド、両方のラミネート作業を行う場合は、先にコールドラミネートを行い、その後でホットラミネートを行ってください。
- ホットラミネートの後、コールドラミネートを行う場合は電源プラグをコンセントから抜き、ラミネーターの熱を完全に冷ましてからにしてください。

ご使用方法（ホットラミネート）

1



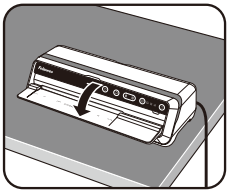
電源コードを取り付けます。

電源コードを本体に取り付け、電源プラグをコンセントに差し込みます。

全てのランプが点灯しますが、すぐに消灯します。

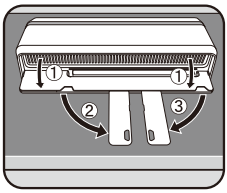
電源プラグは容易にアクセス可能な壁のコンセントに直接つないでください。

2



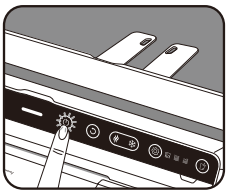
本体前面のガイドトレイを開けます。

3



本体背面のサポートトレイを開けます。

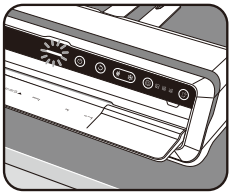
4



スタンバイ／ POWER ボタンを押すとランプが点灯して電源がオンになり、ウォームアップを開始します。

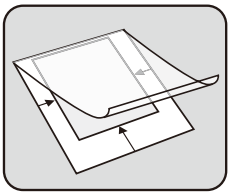
ライトガイドが点灯（黄）、ホットラミネートボタンが点滅、プロセッティングボタンの「文字と図版」アイコンが点灯します。

5



ラミネーターのウォームアップが完了してラミネートの準備ができると、ライトガイド(緑)とホットラミネートボタンが点灯し、ブザーが鳴ります。

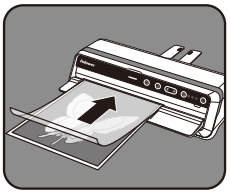
6



ラミネートするものをラミネートフィルムのシール部（接合部）の奥まできちんと入れて挟みます。

⚠注意
- 接合部に余白があると、巻き込みなどの原因になりますので、奥まできちんと入れてください。

7



シールされた側から**挿入口に平行**に静かに差し込みます。

ラミネートするものの厚さを検知し、自動的にラミネートを開始します。

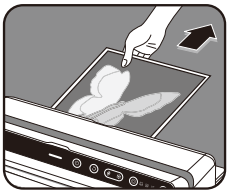
ラミネート中はライトガイドが点滅（緑）、終了するとライトガイドは点灯（緑）に切り替わります。

⚠注意
- ライトガイド点滅中は次のラミネートフィルムを挿入しないでください。フィルム詰まりが起こることがあります。

⚠注意
- ななめに入れるとフィルムがしわになったり、途中で詰まって故障の原因になります。
- フィルムのシール部（接合部）以外のところから挿入するとフィルムがめくれて内部で詰まったり、ローラーに巻きついて故障の原因になります。

メモ フィルムが詰まるとライトガイドが点滅（赤）し、フィルム自動検知システムにより自動的にフィルムが手前から排出されます。それでもフィルム詰まりが解消されなかったときは、逆転ボタンが点滅します。逆転ボタンを押しながら、フィルムを取り出してください。

8

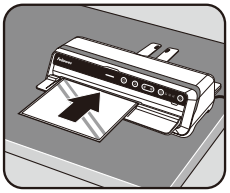


ラミネートが終了したフィルムを後部取り出し口より取り出し、平らな場所に置き冷まします。

⚠注意

- 途中で後ろから引っ張ったりしないてください。
- 続けてラミネートするときは、必ず前にラミネートしたものを取り出した後、次のラミネートフィルムを入れてください。
- フィルムが熱くなっていますので十分ご注意ください。

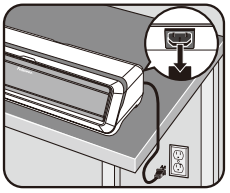
9



ローラーのクリーニングをします。

ラミネート作業が終了したら付属のクリーニングシートか同程度の厚さの紙を数回空通ししてローラーのクリーニングをします。（→ 15 ページ）

10



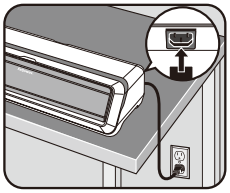
使用後はスタンバイ／ POWER ボタンを押して電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、本体から電源コードを取り外してください。

オートシャットオフ
（スリープモード）

電源をオンにしたまま約 30 分以上使用しないでいると、全てのランプが消灯して自動的にスリープモードになります。再び使用するにはスタンバイ／ POWER ボタンを押してください。

ご使用方法（コールドラミネート）

1



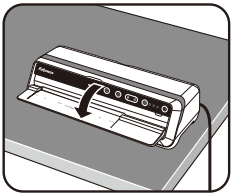
電源コードを取り付けます。

電源コードを本体に取り付け、電源プラグをコンセントに差し込みます。

全てのランプが点灯しますが、すぐに消灯します。

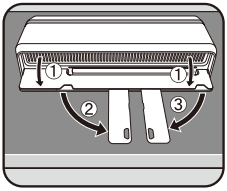
電源プラグは容易にアクセス可能な壁のコンセントに直接つないでください。

2



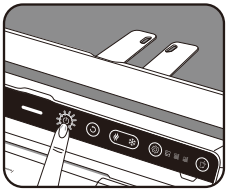
本体前面のガイドトレイを開けます。

3



本体背面のサポートトレイを開けます。

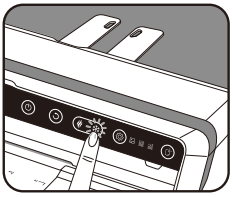
4



スタンバイ／ POWER ボタンを押すとランプが点灯して電源がオンになり、ウォームアップを開始します。

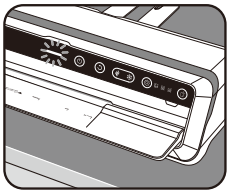
ライトガイドが点灯（黄）、ホットラミネートボタンが点滅、プロセッティングボタンの「文字と図版」アイコンが点灯します。

5



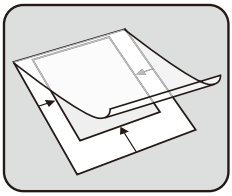
コールドラミネートボタンを押します。

6



ラミネートの準備ができると、ライトガイド（緑）とコールドラミネートボタンが点灯し、フィルムを挿入できるようになります。

7

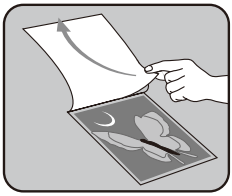


ラミネートするものをラミネートフィルムのシール部（接合部）の奥まできちんと入れて挟みます。

⚠注意

- 接合部に余白があると、巻き込みなどの原因になりますので、奥まできちんと入れてください。
- 必ずコールドラミネート専用のフィルムをお使いください。

8



フィルムのシール部側から合紙をそっとはがしながら挿入口に差し込みます。

ラミネート中はライトガイドが点滅し（緑）、終了するとライトガイドは点灯（緑）に切り替わります。

⚠注意

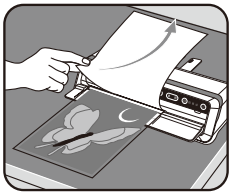
- ライトガイド点滅中は次のラミネートフィルムを挿入しないでください。フィルム詰まりが起こることがあります。

⚠注意

- ななめに入れるとフィルムがしわになったり、途中で詰まって故障の原因になります。
- フィルムのシール部（接合部）以外のところから挿入するとフィルムがめくれて内部で詰まったり、ローラーに巻きついて故障の原因になります。

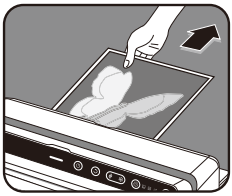
メモ フィルムが詰まるとライトガイドが点滅（赤）し、フィルム自動検知システムにより自動的にフィルムが手前から排出されます。それでもフィルム詰まりが解消されなかったときは、逆転ボタンが点滅します。逆転ボタンを押しながら、フィルムを取り出してください。

9



合紙はラミネート作業中に手で支えていると自然にはがれていきます。

10

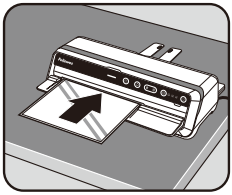


ラミネートが終了したフィルムを後部取り出し口より取り出します。

⚠注意

- 途中で後ろから引っ張ったりしないてください。
- 続けてラミネートするときは、必ず前にラミネートしたものを取り出した後、次のラミネートフィルムを入れてください。

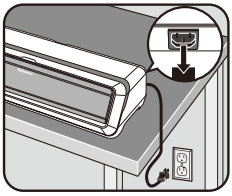
11



ローラーのクリーニングをします。

ラミネート作業が終了したら付属のクリーニングシートか同程度の厚さの紙を数回空通ししてローラーのクリーニングをします。（→ 15 ページ）

12



使用後はスタンバイ／ POWER ボタンを押して電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、本体から電源コードを取り外してください。

オートシャットオフ
（スリープモード）

電源をオンにしたまま約 30 分以上使用しないでいると、全てのランプが消灯して自動的にスリープモードになります。再び使用するにはスタンバイ／ POWER ボタンを押してください。

お手入れの方法

本体のお手入れ

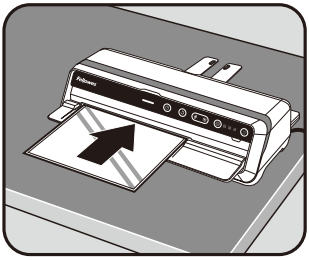
柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは水で薄めた中性洗剤を少量布につけて拭いてください。本体のお手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

⚠ 注意

● シンナー、ベンジン、クレンザーなどは変形や傷の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

ローラーのお手入れ

ラミネーターは1枚ラミネートするごとに、フィルムの接着剤が内部のローラーに少量づつ付着して汚れてきます。毎回ラミネート作業終了後、電源を切る前に、ローラーのクリーニングをしてください。



付属のクリーニングシートか同程度の厚さの紙を数回空通ししてください。ローラーの汚れが紙に吸着されてクリーニングされます。
ラミネート作業を開始する前にも、このクリーニングを行うと、より効果的です。

クリーンアラート機能

本機にはローラーのクリーニング時期をお知らせするクリーンアラートボタンがついています。ボタンが点灯したら、付属のクリーニングシートでクリーニングしてください。クリーニングが終了して付属のクリーニングシートを取り出すとボタンが消灯します。消灯しない場合はボタンを押すと消灯します。
付属のクリーニングシート以外のものでクリーニングすると、クリーニングが終了してもボタンは消灯しません。ボタンを押すと消灯します。
本機能はクリーニング時期をお知らせするアラートの表示となりますが、ラミネートの品質を維持するためには日頃のローラーのお手入れ（毎回のラミネート作業前後のローラーのクリーニング）が大切になります。

こんなときは・・・

現象	原因	対処法
電源が入らない 動かない	電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？	電源プラグを正しくコンセントに入れてください。
	オートシャットオフが働いていませんか？	本機を操作してから約30分以上経過するとオートシャットオフが働き、スリープモードになります。このときはスタンバイ／POWERを押してから操作を始めてください。
フィルムが引き込まれない	ライトガイドが点灯（緑）していますか？	ウォームアップ中やラミネート中、フィルムが詰まったときなど、ライトガイドが黄色点灯や点滅（緑、赤）しているときはフィルムを挿入できません。フィルムが詰まっている場合は取り除き、ライトガイドが緑点灯するまでお待ちください。
仕上がったフィルムが反る	ラミネートした直後のフィルムは柔らかくなっているので反ることがあります。本体背面のサポートトレイを開けていますか？	本体背面のサポートトレイを開けてください。 また排出されたフィルムはすぐに平らな場所に移してください。
ラミネートフィルムの表面が汚れる	ローラーが汚れています。	付属のクリーニングシートか同程度の厚さの紙を使ってクリーニングしてください。

現象	原因	対処法
ラミネートフィルムがはがれる	ラミネートする紙が厚すぎます。	フィルムも含めて厚さが0.75mmより厚いものはラミネートできません。
	フィルムの大きさがあっていますか？	ラミネートするものより周囲が2.5～5.0mmほど大きなフィルムを使用してください。（→7ページ）
	紙以外の材質のものをラミネートしていませんか？	本機は紙専用のラミネーターです。プラスチック･金属･ビニール･布等はラミネートできません。
	特殊な紙をラミネートしていませんか？	紙にコーティング処理または油分が含まれている特殊紙はラミネートできません。
ラミネートフィルムが取り出し口から出てこない	フィルムがラミネーターの中に詰まっています。	フィルムが詰まるとライトガイドが点滅（赤）し、フィルム自動検知システムにより自動的にフィルムが手前から排出されます。それでもフィルム詰まりが解消されなかったときは、逆転ボタンが点滅します。逆転ボタンを押しながら、フィルムを取り出してください。

これらの対処をしても問題が解決しないときは、電源プラグをコンセントから抜いた上で、コクヨ株式会社　フェローズ製品カスタマー窓口　https://kokuyo.jp/fellowes-support/ までご連絡ください。

製品仕様

品名	Venus4 A3
外寸法	W530×D215×H140mm
質量	7.0kg
挿入幅	317mm（A3）
消費電力	1300W
電流	13A
電源	AC100V 50/60Hz
ウォームアップ時間	30～60秒
ラミネート方式	ホットラミネート／コールドラミネート
加熱方式	外部加熱方式
ローラー本数	6本
最大ラミネート厚	0.75mm
適用フィルム厚	75～250ミクロン
ラミネート速度	自動調整（最大200cm／分） 50Hz／60Hz共
オートシャットオフ	約30分無運転時
フィルム詰り対策	オートリバース／マニュアルリバース
保証期間	1年間